

NACCS と関係府省システムとの 一体運用について

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

平成21年3月24日

NACCSと関係府省システムとの一体運用について

1. 府省共通ポータルシステムの稼働

昨年10月の新Sea - NACCSの稼働開始に併せ、「輸出入及び港湾・空港手続関係業務の業務・システム最適化計画」(平成17年12月28日各府省情報化統括責任者(CIO)連絡会議決定)に基づき開発した「府省共通ポータルシステム」が稼働を開始した。これにより、輸出入及び港湾・空港手続関係の各システム(以下「関係府省システム」という。)における「府省共通ポータルシステム」を介しての申請窓口の一体的運用を開始したところである。

2. NACCSと関係省庁システムの統合

関係府省システムについては、NACCSへの統合を進めることとして関係省庁間の合意がなされているところであり、国土交通省の港湾EDIシステム(船舶入出港手続システム)については、昨年10月の新Sea - NACCSの稼働開始に併せ、NACCSに統合したところである。

また、経済産業省のJETRAS(貿易管理手続システム)についても平成22年2月(予定)の新Air - NACCSの稼働開始に併せ、NACCSに統合することとしている。

更に、今後、農林水産省のANIPAS(動物検疫手続システム)、PQ-NETWORK(植物防疫手続システム)、厚生労働省のFAINS(食品検疫手続システム)についても、各システムの更改のタイミングを踏まえ、順次NACCSとの統合に向けた検討を行うこととしている。

関連府省システム統合に係る工程表

